



油公害に強力パワーを発揮!!

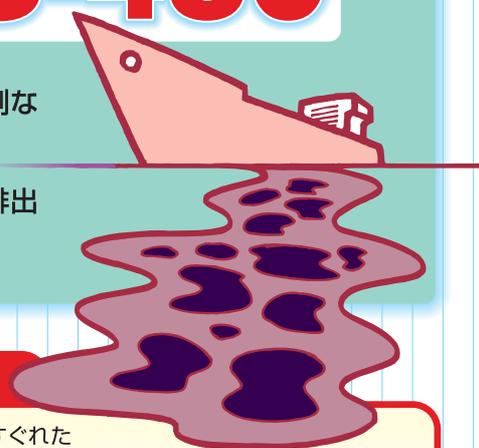
■海上流出油処理剤

国土交通省型式承認番号・第P-283号

ヤマト・クリーンS-480

海上事故による流出油事故は火災の危険ばかりでなく、水産資源に深刻な影響をあたえることから、特に迅速な対応が必要です。

そのため、「海洋汚染防止法」などで備え付けが義務づけられている排出油防除資材があり、そのひとつに、油処理剤が規定されています。



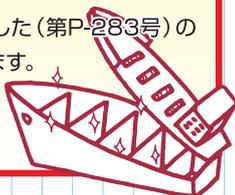
■ヤマト・クリーンS-480の特長

◆流出油をクリーンに処理します。

国土交通省の「油処理剤性能試験基準」に合格した(第P-283号)の油処理剤で、流出油を効率的にすばやく処理します。

◆付着油の処理もおまかせください。

付着油処理にも使用できます。



■ヤマト・クリーンS-480の素晴らしい性能

●流出油の処理は基本的に海上で行うため、「油処理剤性能試験基準」にはさまざまな項目があります。

いずれも規格を大きくクリアし、油処理剤として高い能力があります。

◆性状・性能表

項目	ヤマト・クリーンS-480 (代表値)	油処理剤性能試験基準
比重 (20°C)	0.810	—
動粘度 (30°C)	5cSt	50cSt以下
引火点	104°C	61°C以上
生分解度	96%	90%以上
海産物毒性	スケルトネマ 24hour TIm ヒメダカ 24hour TIm	1,000ppm 3,000ppm以上
乳化率	30秒後	99%
	10分後	38%

●性能テスト

流出油処理剤の性能は実際の流出油に散布し、その効果を測定しなければなりません。実験的に乳化率を測定した例を示します。表に示した数値は、海上保安庁の流出油処理剤の使用基準の規格項目にある乳化率を示しています。

◆ヤマト・クリーンS-480の乳化率 (測定法は大工試法)

対象油	水の種類	乳化率(30秒後)
A 重油	人工海水	99%
B 重油	人工海水	99%
C 重油	人工海水	96%

■用途

- 石油類に対するすぐれた乳化能力を有し、海上流出油処理剤としてご使用ください。

■乳化とは……

- ご存じのように水と油は混ざり合いません。そこに乳化剤等を添加すると水の中に油が分散します。これを「乳化」といいます。(酸・アルカリの中和とは異なります。)

■使用方法

- 海上流出油に散布して数分後、高圧水またはスクレーなどで攪拌することにより乳化分散させます。
- 通常の使用量は流出油の20%が適当です。高沸点分の多い油では20~25%、低沸点分の多い油では15~20%くらいが適当です。
- 付着油の処理には、噴霧散布して約15分後、ブラッシングしながら散水洗浄してください。

■注意事項

- 流出油の処理は海上に限ります。河川・湖沼での使用はできません。
- 使用したあとの処理液が河川・下水等に流入しないようにしてください。
- 公共河川・湖沼に処理液が流入した場合、n-ヘキサン抽出物、BOD、COD負荷が増大します。
- 万が一、処理液等が河川・湖沼に流入した場合は、水質汚濁防止法を遵守し、適切な処理をしてください。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……

※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2 [ホームページ http://www.yamatoprotec.co.jp](http://www.yamatoprotec.co.jp)

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・横浜・静岡・広島・松山・福岡 / 大阪工場・東京工場・中央研究所・東京物流センター・リサイクルセンター

※このカタログは、再生紙を使用しています。